

## カリキュラム

機構施設名： 岡山職業能力開発促進センター

実施機関名： 有限会社ライフベストテクノ

A:生産管理		ものづくりの仕事のしくみと生産性向上		
生産・開発計画				
	<b>到達目標</b>	製造業の業務の流れと各部門の役割について学び、製造業全体の基本的なしくみを理解するとともに、製造現場での仕事に対する考え方、自身の立場や責任を理解し、業務改善の考え方を習得する。		
指導内容	<b>「基本項目」</b>	<b>「主な内容」</b>	<b>訓練時間 (H)</b>	
	1	ものづくりの仕事の流れ	(1) 製造業を取り巻く環境 ・会社とは？製造業の強みとは？ ・高付加価値を生み出す製造業への転換 ・「IT・IOTの情報化社会」でも製造技術は進化する (2) 企業経営とは？ ・社長の気持ちが社員に伝わっているのか？ ・伝わっていない現実を受け入れる ・お役立ち＝喜んでいただけるように仕える事＝仕事 (3) 製造業全体のしくみ ・仕事の流れ・・・誰でも出来る標準作業手順書 ・マルチ人間の育成が企業力を左右する ・EGRSによる見方・考え方でリストラチャリングの実践 (4) 製造業における各部門の役割 ・各部門の役割とは ・各部門との連携による「儲かる仕組みづくり」 ・各部署の役割の明確化と責任分担の明確化 (5) 自社の強みとは？ 【演習】自社の強みが公言できるか？ ・お互いに自社の強みを公言してみる ・伝えられたか？伝わっているか？興味を持って貰えたか？	1.5
	2	ものづくり現場の現状と課題	(1) 製造業のQCDS ・製造業の重責であるQCDSとは ・求められるのは人財力(QCDS+M) ・個人経営者の集団づくりと儲かる仕組みづくり (2) 生産管理のしくみ ・生産リードタイムの短縮がコスト削減に結びつく (在庫管理) ・原価把握に基づく生産計画(人・機械・工法・時間) (3) ものづくり現場の5Sから3M対策へ ・5Sとは何か？なぜ必要なのか？ ・問題発見力と対策能力の強化と組織力の強化 ・報・連・相の徹底・・・報・連・相の基準とは？ (4) 原価と利益 ・売上追求よりも利益追求を目指す ・原価低減は利益アップに直結する 【演習】・・・トランプピラミッドゲーム ・組み立て方は？役割分担は？他に方法はないのか？	2.5
	3	ものづくりに関する業務改善	(1) 改善活動の基本 ・見方・考え方は「自分だったら・・・？」が基本 ・本来は「愚痴は儲かる宝の山」儲けるためには？ ・「見る」「聞く」「体感」が改善の基本 (2) 問題発見・解決 ・3M(ムリ・ムダ・ムラ)の発見とレス対策 ・目標達成は報・連・相だけでは成り立たない+〇〇と〇〇 ・5ゲン主義を守る・・・憶測では解決しない(現場に答えが) (3) 改善と気づき【演習】 ・実際に作業ビデオを視ながら問題点を摘出 ・解決策を考える ・解決した内容を検証してみる	2.0
		合計時間	6.0	